



# Sustainable Solutions for All

ハンファソリューションズ

サステナビリティレポート2023

## 本報告書について

ハンファソリューションズの2023年の持続可能性レポートは、ESG管理における私たちの貢献、戦略、および成果が含まれています。このレポートは、グローバルなESG開示基準に沿った中長期の戦略と目標、および各事業部門の現状とパフォーマンスについて包括的に開示しています。私たちは毎年の持続可能性レポートを通じて、中長期のESG管理戦略と成果を一貫してステークホルダーと透明なコミュニケーションを維持することで、持続可能な経営実践の向上とステークホルダーとの信頼強化を目指します。

### 概要

ハンファソリューションズは、年次の持続可能性レポートを公開することにより、企業の環境、社会、ガバナンスの領域での持続可能な取り組みや成果を透明に開示し、さまざまなステークホルダーと積極的にコミュニケーションを図ることを目指しています。

### レポート指針

このレポートは、グローバル・リポーティング・イニシアティブ（GRI）スタンダード2021に従って作成されています。業界固有の課題に関連する活動を開示するために、サステナビリティ・アカウンティング・スタンダード・ボード（SASB）と気候に関連する財務開示に関するタスクフォース（TCFD）の推奨事項を考慮し、国連グローバル・コンパクトの10の原則と国連持続可能な開発目標（SDGs）の指標を取り入れています。このレポートに掲載されている財務情報は、韓国国際財務報告基準（K-IFRS）に基づいています。

### 報告期間

このレポートは、企業の財務および非財務のパフォーマンスを2022年1月1日から2022年12月31日までの期間にカバーしており、2023年1月から6月の一部データも含まれて最新の情報を提供しています。さらに、持続可能性の文脈に基づいた効果的なトレンド分析を示すために、過去3年間（2020年から2022年）の定量的データも含まれています。

### 報告範囲

このレポートの財務パフォーマンスには、ハンファソリューションズの本社と世界中の事業サイトの連結財務情報が含まれています。非財務パフォーマンスには、韓国における5つの事業部門の本社と事業サイトからの情報が含まれています。

### 独立監査

このレポートの財務データは、KPMGSamjongAccounting Corporationによる独立監査を受けています。非財務データは、韓国マネジメントレジストラ株式会社による独立検証を行い、客観性と信頼性を確保しています。



# 会社情報

## 概要

ハンファソリューションズは、化学、太陽光発電（PV）、不動産に従事するグローバルなエネルギーと素材技術の企業です。私たちは、次世代の太陽光発電と循環型経済技術、そして緑の水素ビジネスなど、新しい環境に優しい事業への投資を通じて、グリーンポートフォリオを拡大することに取り組んでいます。私たちはスマートでエコフレンドリーなソリューションに基づいて持続可能なビジネス成長を追求し、人類と地球のためにより良い未来を創造すべく積極的に貢献いたします。



会社名	ハンファソリューションズ株式会社
設立	1965年
本社	大韓民国ソウル特別市中区清溪川路86 ハンファビル
CEO	Koo Yung Lee, Dong Kwan Kim, and Yi Hyeon Nam
従業員数	6,773名(2022年12月時点)
信用格付け	Korea Ratings AA-(安定) Nice Information Service AA-(安定)
売上	13兆6539億ウォン(2022年12月時点)
総資産	23兆8,317億ウォン(2022年12月時点)

## 主要事業

Hanwha Solutions

化学

Qcells

インサイト

ハンファ  
アドバンスト  
マテリアルズ<sup>1</sup>

ハンファ<sup>2</sup>  
ギャラリア

\*1. アドバンストマテリアルズ部門は、電子材料や水素タンクを管理すしており、2022年12月1日付で自動車関連部門と太陽光発電関連部門がハンファアドバンストマテリアルズに分割された。本レポートでは分割前のアドバンストマテリアルズ事業部と表記している。

\*2. ギャラリア事業部は2023年3月1日付でハンファギャラリアに分社化された。本レポートでは分社化前のギャラリア事業部と表記している。

## コアバリュー、ビジョン、ミッション

### ハンファ精神

#### 信頼と誠実

私たちは顧客との約束を最も高い価値と位置付けることで信頼を具現化し、ビジネスを通じて社会と人類の繁栄に対する献身を示すことで忠誠心を表現しています。

### 従業員の コアバリュー



既存の枠に安住せず、  
変化と革新を通じて最  
高を目指す



会社・顧客・同僚との絆を  
大切にし、より大きな目標  
に向けて邁進する



プライドをもとに原則に  
従って公正に行動する

### ビジョン

エネルギーから素材まで、すべてのための  
持続可能なソリューション

### ミッション

私たちはスマートなエネルギーソリューションと顧客志向の素材を通じて、地球のための持続可能なソリューションを提供することを目指しています。

## 会社情報

### 事業紹介

韓国でポリ塩化ビニル（PVC）の生産を先駆的に行って以来、化学部門はPE、CA、TDIなど必要不可欠な石油化学製品の製造により、人々の生活の質を向上させる役割を一貫して果たしてきました。創造的かつ競争力のある化学会社に進化し、Eco-DEHCH、水素化石油樹脂、XDIなどの高付加価値セグメントにも参入しています。また、廃プラスチックリサイクルやバイオケミカルなどの環境に優しい技術と製品の開発にも取り組んでおり、環境意識の高い事業を目指しています。

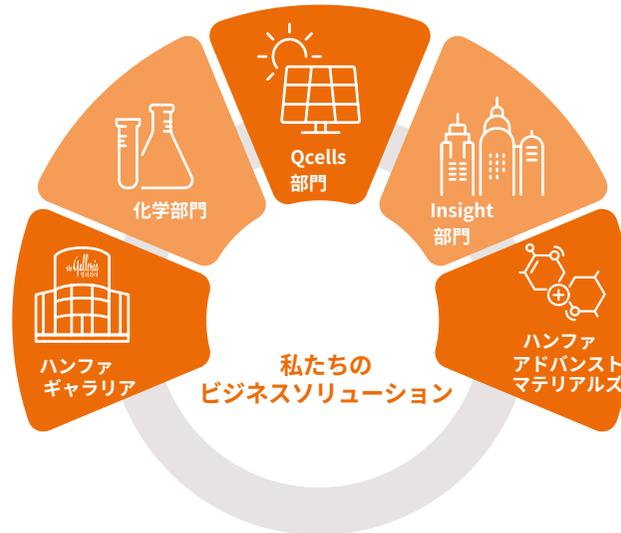
 **グリーンビジネス:** グリーン水素の商業化  
**循環経済システム構築:** 化学リサイクル

ハンファギャラリア（以前はギャラリア部門）は、1976年に流通サービス会社として発足し、現在はソウルラグジュアリーホール、光橋支店、大田タイムワールド、全州センターシティ、そして晋州支店の5つの百貨店を運営しています。ギャラリアラグジュアリーホールは、韓国を代表する最高級百貨店であり、世界の高級ブランドを厳選した品揃えと一流のVIPサービスを提供しています。全国に展開する百貨店のネットワークを通じて、ファッションブルなブランド、高品質な食文化コンテンツ、革新的な空間デザインを組み合わせた独自の顧客体験を提供しています。

 **ESG商品と顧客サービス拡大:** PB商品&コラボレーション  
**エコフレンドリーな職場:** 事業所のエネルギー効率とリサイクル率の向上

「完全クリーンなエネルギー」をスローガンに掲げ、Qcells 部門は持続可能な未来の形成に尽力しています。PVセル・モジュールおよびシステム事業に重点を置き、完全なグリーンエネルギーソリューションのグローバルプロバイダーとして、PVセル・モジュールの製造から、発電所の建設・運営、エネルギーリテール構築まで、バリューチェーン全体を網羅しています。この包括的なアプローチを活用し、気候変動への対処に重要な役割を果たすだけでなく、主要グローバル市場で積極的に事業を展開し、持続可能な成長と発展を目指しています。

 **エコフレンドリーなエネルギーライフのリーダーシップ:** PV+ESS、電力小売り



Insight部門はグリーンエネルギーとプレミアム開発に特化した、韓国No.1のデベロッパーです。グリーンエネルギー、スマートグリーンコンプレックス、およびプレミアムライフスタイルの分野での専門知識を活かし、企画、開発、運営、および金融商品を含むバリューチェーン全体でプラットフォームを構築し、新しいビジネスモデルと価値を創造しています。これにより、従来のデベロッパーの役割から脱却し、再生可能エネルギーとプレミアムライフを組み合わせた持続可能な成長のための総合ソリューションに特化したデベロッパーを目指しています。

 **スマート・グリーンコンビナート(RE100):** グリーンシティの開発  
**再生可能エネルギー計画:** 再生可能エネルギーの開発

ハンファアドバンストマテリアルズ（以前はアドバンストマテリアルズ部門）は、軽量複合材料、太陽光発電、電子材料、水素タンク事業の革新的なソリューションを提供するリーディングカンパニーです。軽量で環境に優しい材料に対するグローバル市場の需要に合致するソリューションを提供するため、専門知識と技術を活用しています。韓国、北米、ヨーロッパ、中国において現地生産と研究開発システムを確立することにより、さまざまな国々の特定要件を満たす高品質な製品とサービスを提供しています。さらに、研究開発システムに持続的な投資を行い、より優れたソリューションの開発や顧客の多様なニーズに対応する製品を提供することで、世界中の顧客の信頼できるパートナーとしての地位を確立しています。

 **エコカーサプライチェーンへの参入:** 電気自動車(EV)用バッテリー筐体  
**車両軽量化による燃費向上:** ストロングライトなど軽量複合材の利用拡大

# ESG 経営

## ESG経営システム

### ESGポリシー

ハンファソリューションズは、「すべてのための持続可能なソリューション」のビジョンのもと、急速に変化するグローバルビジネス環境において、ESG経営を実現するための長期的な戦略を確立し、持続的な成長の達成を目指しています。私たちは持続可能な経営戦略を策定と実行によって、経済的、社会的、環境的な価値の創造に貢献し、多様なステークホルダーからの意見を求めながら、持続的な成長を追究しています。

### ESG経営

私たちは、効率的かつ透明性のあるESG経営を企業全体で推進するために、取締役会の下にESG委員会を設置しています。2022年には、ESG委員会がアカデミー基金への寄付を含む12のESG関連課題について審査と議論を行い、四半期ごとに委員会会議を開催しています。委員会の円滑な運営を目的にESG事務局を設置し、気候変動、安全、人材、品質など、各専門分野に基づいた専任の部門を設けました。

### + ESG 戦略

ビジョン

すべてのための持続可能な  
ソリューション

ミッション

私たちはESG経営によって  
地球に対して持続可能なソリューションを  
提供することを目指しています。

ディレクション



環境

- 2050年までにネットゼロ達成
- 地球に優しい技術とソリューションの開発
- 地球に優しい製品の推進



社会

- 安全文化の内面化
- 顧客満足度とコミュニケーションの向上
- サプライヤーとの共創を促進
- 地域社会の発展に貢献



ガバナンス

- 健全なガバナンスの確立
- 取締役会の独立性と多様性
- 透明性のある企業文化の構築
- 先見のリスク管理と対応

### + ESG組織図



持続可能なソリューション

## 気候変動への対応

### 課題へのアプローチ

ハンファソリューションズは、気候変動への対応の重要性を認識しています。2050年ネットゼロに向けたロードマップを策定し、気候変動に積極的に対応して新規事業展開の機会を掴むことで持続可能なソリューションの提供を目指しています。

太陽光発電  
遊休地利用に  
よる発電

新規で4.37MWを  
建設中

長期REC  
購入契約

年間6.8GWh

グリーン  
プレミアム  
プログラム参加

2022年  
68.4GWh調達

温室効果ガス  
排出量削減の  
拡大

2022年の  
GHG削減実績

ー生産プロセスにおけるエネルギー効率の向上、低炭素エネルギー利用、建物内のエネルギー効率向上

ー27,756 tCO<sub>2</sub> - eq 削減

再生可能  
エネルギーへ  
転換を加速

持続可能なソリューション

# グリーンビズ イノベーション



## 課題へのアプローチ

COVID-19やライフスタイルの変化によるエシカル消費の浸透に伴い、お客様からの環境に配慮した製品やサービスを求める声が徐々に高まっています。ハンファソリューションズは、このトレンドに対応すべく、環境に配慮した多様なビジネスモデルを模索し、事業活動が環境や気候変動に与える影響を考慮しながら、持続可能な環境づくりに貢献できるよう努力しています。

世界的ICT企業と業界初の  
パートナーシップ契約を  
締結し、大規模な再生可  
能エネルギー調達を確保

環境に配慮  
した低炭素R&D  
投資

米ジョージア州  
ソーラーハブ建設に  
3.2兆ウォン投資

IRAなどアメリカ  
のエネルギー転  
換政策に大規模な  
投資で対応

太陽光発電事  
業による  
温室効果ガス  
排出削減

持続可能なソリューション

# 職場における 安全対策

## 課題へのアプローチ

ハンファソリューションズは、社員とサプライヤーのために安全な職場と持続可能な企業文化の創造に努めています。重大事故処罰法の施行に伴い、安全事故に関連する潜在的な規制および経営リスクに対する認識が高まっています。私たちは安全を最大の価値と位置づけ、法令を遵守し、社会的責任を果たすため、グローバルレベルで安全・健康・環境（SHE）に対するガバナンスとシステムを構築しています。

セーフティ・カルチャーの  
確立

組織の責任者  
主導による安全  
指導力を強化

業務上の事故の可能  
性を考慮し、現場の  
リスク要因を特定・  
改善

社内情報交換会やVFLな  
ど、安全に関するコミュ  
ニケーションを推進

安全審査を実施し  
安全性と健康における  
管理体制を査察

安全リスクの  
特定と防止



持続可能なソリューション

# 倫理的な経営と コンプライアンス

## 課題へのアプローチ

倫理とコンプライアンスの問題は、企業の事業運営における主要なリスク要因となり得るものであり、持続可能な基盤を固めるための重要な要素です。ハンファソリューションズは、すべての事業活動において国内外の法令を遵守し、リスク協議会を通じて主要リスクを評価・管理し、社会的役割と責任を果たすグローバル企業として、高潔で倫理的な企業文化の確立に努めています。

倫理経営と  
コンプライア  
エスの実践

従業員の倫理  
規約宣誓の実施

贈収賄防止管理  
システム(ISO37001)・  
コンプライアンス  
管理システム  
(ISO37301) 認証更新

ハンファ  
スタンダードの  
制定と普及

グローバルスタン  
ダードな企業文化の  
実現に向けて  
ハンファスタンダード  
順守を徹底

持続可能なソリューション

# 職場環境の改善と キャリア開発

## 課題へのアプローチ

会社の持続的な成長を支えるため、ハンファソリューションズは社員の能力強化に努めています。2022年には、公正な業績評価と適正な報酬制度を推進するため全般的に人事制度の再編成を行い、従業員が個人の貢献と成果に基づいて評価され、報酬を受けられるようにしました。

従業員の  
能力強化

社内のさまざまな  
役職レベルに合わせ  
た能力強化システム  
を推進

優れた業績に対する  
評価・報酬制度を強化  
し、卓越したパフォー  
マンスを認め、奨励す  
るための取り組みを実施

役職や年齢に関係な  
く、卓越した才能の  
成長を支援

人事制度の  
再編成

# サステナビリティへの取り組み

## SDGsへの取り組み

ハンファソリューションズは、持続可能な経営の方向性とSDGsの詳細な目標をリンクさせたESG活動を推進し、環境・社会・経済の問題を統合的に解決するため、人類共通の目標である国連の持続可能な開発目標（SDGs）の達成に参画していきます。

国連SDGs	対応目標	詳細な目標	ハンファソリューションズにおける活動内容
	あらゆる年齢層のすべての人々の健康的な生活を確保し、幸福を促進する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>3.8 経済的リスクからの保護、質の高い保健医療サービスへのアクセス、安全で効果的、高品質かつ安価な医薬品・ワクチンへのアクセスを含め、すべての人が保健医療を受けられるようにする。</li> <li>3.9 2030年までに、有害な化学物質、大気、水質、土壌の汚染と汚染による死者数と疾病数を大幅に削減する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事故ゼロの職場づくりを目標に設定する。</li> <li>安全に関するリーダーシップを強化し、重大な事故への対応活動を推進する。</li> <li>内部および外部の環境監査を通じて、環境安全に関する実績を検証・管理する。</li> </ul>
	誰もが参加可能で公平な質の高い教育を保証し、生涯学習の機会を促進する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>4.5 2030年までに、教育における男女格差をなくし、障害者、先住民族、社会的弱者の子どもたちなど、社会的弱者がすべてのレベルの教育と職業訓練に平等にアクセスできるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ハンファQセルズ・パラスポーツチームの運営</li> <li>就職支援サービス「Stepping-Stones Project」の提供</li> <li>ハッピーサンシャイン・シーズン2、明るい学校づくりプロジェクト活動</li> </ul>
	すべての人が手頃な価格で信頼できる持続可能な近代的エネルギーにアクセスできるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>7.2 2030年までに、世界のエネルギーミックスに占める再生可能エネルギーの割合を大幅に増加させる。</li> <li>7.3 2030年までに、世界のエネルギー効率の改善率を2倍にする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>太陽光発電や風力発電などのグリーン・エネルギー・ソリューションを投資・提供する。</li> <li>グリーン水素バリューチェーン構築のための水電解技術の開発</li> <li>LanciumやREC Siliconなど、環境に優しいエネルギー企業に投資</li> </ul>
	持続的で包括的な経済成長、充実した生産的な雇用、すべての人に対して適正な労働を促進する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>8.3 生産的な活動、適正な雇用の創出、起業家、創造性、イノベーションを支援し、金融サービスへのアクセスを含め、零細・中小企業の正規化と成長を奨励する開発志向の政策を推進する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>共有された成長の4原則を確立し、遵守する。</li> <li>Win-Winファンドの設立を通じてパートナーを支援する。</li> <li>環境に配慮した新興企業を支援するため、ESG分野での相互協力に関する覚書を締結する。</li> </ul>
	持続可能な消費・生産様式を実現する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>12.5 2030年までに、予防、削減、リサイクル、再利用を通じて廃棄物の発生を大幅に削減する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>製造・販売における原料・副資材のPVCゼロを推進する。</li> <li>環境配慮型PE包装材の研究開発</li> <li>海洋廃棄物をリサイクルする環境配慮型材料の研究開発</li> </ul>
	気候変動とその影響に対処するため、早急な対策を講じる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>13.2 気候変動対策を国の政策、戦略、計画に組み込む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>2050年ネットゼロ達成に向けた環境に配慮した経営の推進</li> <li>TCFDやK-RE100など気候変動対策の普及を支援する。</li> <li>CDPのAグレードを獲得し、カーボンマネジメント部門賞を受賞</li> </ul>
	陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の促進、森林の持続可能な管理、砂漠化対策、土地の劣化阻止と回復、生物多様性の損失の阻止を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>15.4 2030年までに、持続可能な発展に不可欠な利益を提供する能力を向上させるため、山岳生態系を含む生物多様性を保護する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>すべての職場で環境影響評価を実施し、地域コミュニティでの環境浄化活動を行う。</li> <li>国立公園局との覚書（MOU）の締結を通じて、自然環境保護活動を実施する。</li> <li>「緑の地球のための環境ソリューション」プログラムを推進</li> </ul>
	持続可能な発展のための平和で包括的な社会を促進し、すべての人に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルで効果的で説明責任のある包括的な制度を構築する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>16.5 あらゆる形態の腐敗と贈賄を大幅に削減する。</li> <li>16.6 あらゆるレベルにおいて、効果的で説明責任を果たし、透明性の高い制度を構築する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全社的なリスク管理規則を制定する。</li> <li>ISO37301およびISO37001の認証を全部門で取得。</li> <li>定期的なコンプライアンス検査を実施し、全従業員に対して倫理とコンプライアンスの教育を行う。</li> </ul>

